

吉井つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和7年度）2025年

7	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	5	25	日	7:00	18:30	秩父ミュージックパーク	1名
活動名称	第75回全国植樹祭の式典に出席					報告者：小澤 邦彦	

1. 活動目的

秩父ミュージックパーク（秩父市・小鹿野町）で開かれた第75回全国植樹祭の式典に出席
埼玉県緑化等功労者表彰をいただきました。

2. 活動内容ほか

県の推薦により、「埼玉県緑化等功労者表彰」をいただきました。

埼玉県では66年ぶりの開催とのことで、私たちの活動を評価していただいたことに感謝しております。

会場では、さまざまな緑の保全団体による展示が行われており、「さんとめの木を生かす会」や「トトロの森」の皆さんの活動についても伺うことができました。

「さんとめの木を生かす会」では、プロの職人による木製家具、食器、花瓶などの木製品の製造・販売が行われており、私たちにも取り組めそうなものがいくつかあると感じました。

また、「トトロの森」の理事の方とお会いし、設立の経緯やトラスト活動の仕組みについて、さまざまなお話を伺いました。詳細については、改めて事務所を訪問し、ご指導いただくことになりました。その際、鶴ヶ島市脚折（すねおり）に、東洋大学の東野正男教授がお住まいであると伺いました。会員の中でご存じの方はいらっしゃいますか？

地域内にはさまざまな専門性を持つ方々が住んでおられ、このような方々の協力もぜひ得ていきたいものです。また、横瀬町の「地域商社 ENgaWA」による6次産業化の取り組みも、地域活性化の好事例として大変参考になりました。

3. 評価：

第75回全国植樹祭で表彰されたことは、会員の皆さんの活動が評価されたと思います。

感謝すると同時に、この活動を次の世代に繋いでいくための取り組みが必要と思いました。

<里山参加会員>

小澤邦、

<活動写真>

遠くに見える天皇陛下



沢山の参加者



木の作品 ドーム



木製トラスト構造の会場



木製品



木製花瓶など



コースター



さんとみベンチのチラシ



コースター 卵置き



さんとめコナラベンチ

伝統的農法に欠かせない さんとめ 三富平地林

カシノナガキイムシが病原菌を媒介することで平地林のどんぐりのなる木・コナラが枯れるナラ枯れが広がる深刻な状況にあります。ナラ枯れを防ぐには、カシノナガキイムシが好む大径木を伐採し、若い林に戻すことです。私たちは伐採された木々を有効活用するためにベンチを作りました。このベンチが使われ、台数を増やしていくことでナラ枯れが広がることを防ぎ、平地林が若返ることを目指します。

さんとめコナラベンチ
【寸法】1500mm(W)×420mm(D)×450mm(H)
【価格】¥165,000 (税込み)

さんとめコナラエクステンションテーブル
【寸法】420mm(W)×420mm(D)×450mm(H)
【価格】¥63,250 (税込み)

木製ベンチのアイディア

